

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年11月24日(2005.11.24)

【公開番号】特開2000-123164(P2000-123164A)

【公開日】平成12年4月28日(2000.4.28)

【出願番号】特願平10-297284

【国際特許分類第7版】

G 06 T 5/00

G 06 T 7/00

【F I】

G 06 F 15/68 3 1 0 A

G 06 F 15/70 3 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成17年9月21日(2005.9.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像の特性を判別する特性判別工程と、該画像の彩度情報を算出する彩度算出工程と、該画像の彩度を変換するためのパラメータを、前記特性判別工程において判別された特性に応じて設定するパラメータ設定工程と、該パラメータに基づいて前記画像の彩度を変換する彩度変換工程と、を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項2】

前記特性判別工程においては、前記画像が複数の属性のいずれに属するかを判別することを特徴とする請求項1記載の画像処理方法。

【請求項3】

前記属性は、画像の色属性であることを特徴とする請求項2記載の画像処理方法。

【請求項4】

前記パラメータ設定工程においては、前記画像内において当該属性の示す色の彩度が、属性毎に予め設定された彩度値に変換されるように前記パラメータを設定することを特徴とする請求項2記載の画像処理方法。

【請求項5】

前記特性判別工程においては、前記画像を複数のブロックに分割し、該ブロック毎に属性を判別することを特徴とする請求項2記載の画像処理方法。

【請求項6】

前記パラメータ設定工程においては、前記画像の低彩度側と高彩度側のそれぞれに対して前記パラメータを設定することを特徴とする請求項1記載の画像処理方法。

【請求項7】

画像処理のプログラムコードが記録された記録媒体であって、該プログラムコードは、画像の特性を判別する特性判別工程のコードと、該画像の彩度情報を算出する彩度算出工程のコードと、該画像の彩度を変換するためのパラメータを、前記特性判別工程において判別された特性に応じて設定するパラメータ設定工程のコードと、該パラメータに基づいて前記画像の彩度を変換する彩度変換工程のコードと、を含むことを特徴とする記録媒体。

【請求項8】

画像の特性を判別する特性判別手段と、該画像の彩度情報を算出する彩度算出手段と、該画像の彩度を変換するためのパラメータを、前記特性判別手段において判別された特性に応じて設定するパラメータ設定手段と、該パラメータに基づいて前記画像の彩度を変換する彩度変換手段と、を有することを特徴とする画像処理装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

本発明の目的を達成するために、例えば、本発明の画像処理方法は以下の構成を備える。
。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

即ち、画像の特性を判別する特性判別工程と、該画像の彩度情報を算出する彩度算出手工程と、該画像の彩度を変換するためのパラメータを、前記特性判別工程において判別された特性に応じて設定するパラメータ設定工程と、該パラメータに基づいて前記画像の彩度を変換する彩度変換工程と、を有することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の目的を達成するために、例えば、本発明の記憶媒体は以下の構成を備える。

即ち、画像処理のプログラムコードが記録された記録媒体であって、該プログラムコードは、画像の特性を判別する特性判別工程のコードと、該画像の彩度情報を算出する彩度算出手工程のコードと、該画像の彩度を変換するためのパラメータを、前記特性判別工程において判別された特性に応じて設定するパラメータ設定工程のコードと、該パラメータに基づいて前記画像の彩度を変換する彩度変換工程のコードと、を含むことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の目的を達成するために、例えば、本発明の画像処理装置は以下の構成を備える。
。

即ち、画像の特性を判別する特性判別手段と、該画像の彩度情報を算出する彩度算出手段と、該画像の彩度を変換するためのパラメータを、前記特性判別手段において判別された特性に応じて設定するパラメータ設定手段と、該パラメータに基づいて前記画像の彩度を変換する彩度変換手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】